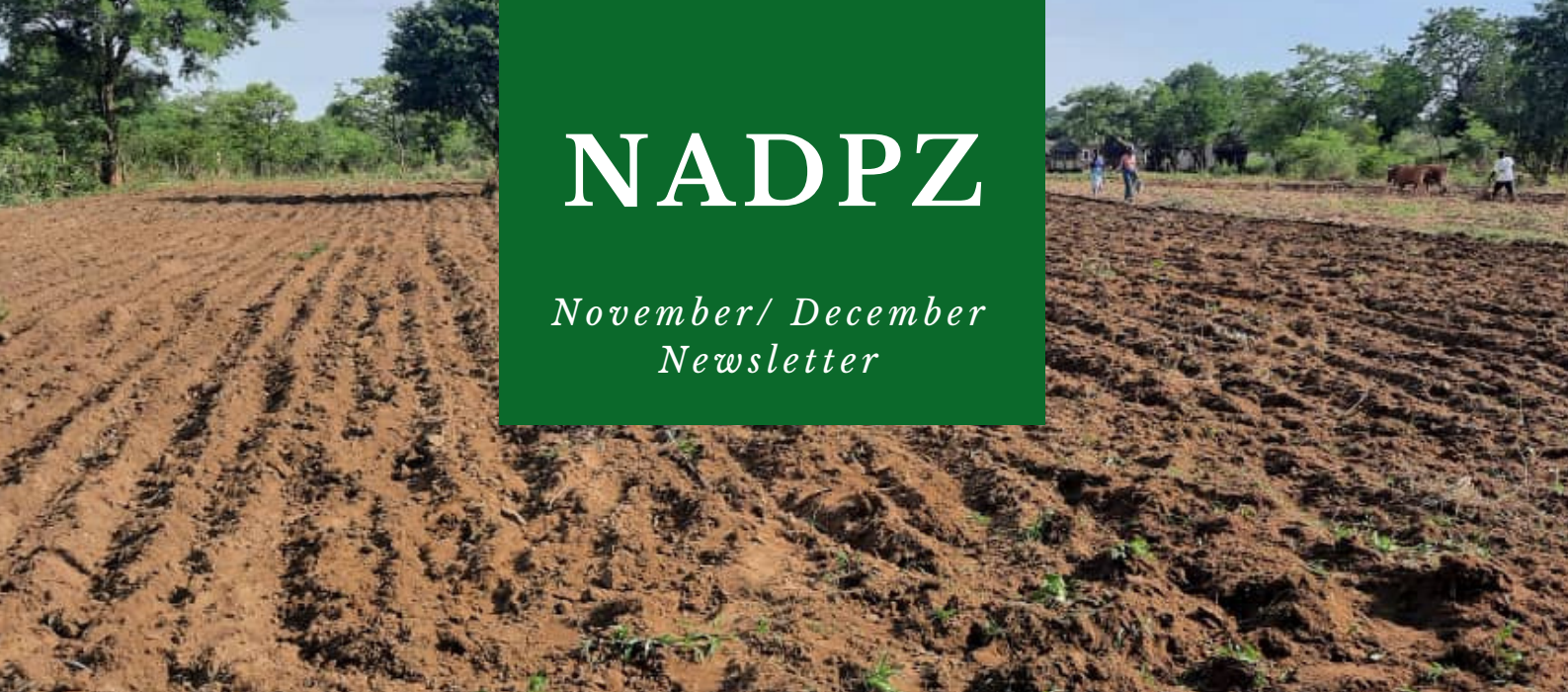


NADPZ

November/ December Newsletter



ザンビアの2023/2024年農期の厳しい状況

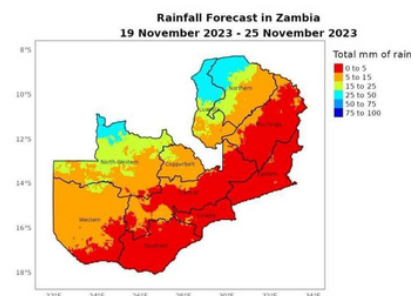
ザンビアでは新たな農期が始まる中、農村地域に新たな命を吹き込む待望の雨季が、予期せぬ課題に直面しています。11月から4月まで続くザンビアの雨季は、伝統的に活気に満ちた風景と農村部の活動の急増を告げるものです。ザンビアを訪れるのに理想的な時期は乾季（6月から11月）であるとの従来のアドバイスにもかかわらず、地元住民は雨季こそ独特で魅力的な体験ができると主張しています。

この期間中、農村コミュニティは乾季の冬眠から解放され、活気を取り戻します。沿道はにぎやかな市場となり、女性や子供たちが野生のキノコやマンゴー、土着の果実、マスクなどを元気に売り歩いています。空気は爽やかな雨の香りで満たされ、新しい生命の息吹を捉えた感覚的な体験を生み出します。

しかし、今年は待望の再生と若返りが著しく遅れている。2023/2024年の雨期は長期にわたる干ばつが特徴で、この国の農業の見通しに暗い影を落としています。ほとんどの地域では11月に雨が降り始めましたが、南部地域では降り始めが遅れ、12月末になってから雨が降り始めました。

女性農民が直面する課題を写した写真は、立ち直る力についての感動的な物語を伝えています。12月下旬、これらの決意を持った農民たちが自然農法の畑で種子を蒔く様子が捉えられました。降雨の遅れに対する対策として、1月中旬に女性たちは畑のマルチングをやり直すという骨の折れる作業を講じることになります。その目的は、少ない降雨を効率的に吸収し、雨期が終わってしまう前に自然農法の作物が生き延びるチャンスを与えることです。

次号では、困難な気象条件に直面したザンビアの農業コミュニティの忍耐力と適応力に焦点を当て、これらの分野の進捗状況を紹介したいと考えています。困難にもかかわらず、地域社会ではこの異常な農期の複雑さを乗り切るためにたゆまぬ努力を続け、立ち直る精神が広がっています。



成長する養鶏プロジェクト

養鶏プロジェクトを、2022年10月号で紹介しましたが、プロジェクトとして生き残っているだけでなく、成長してきました。そこでは、養鶏プロジェクトの可能性と多くの利点を紹介しました。



このプロジェクトは勢いを増し、養鶏は費用対効果が高いだけでなく、さまざまな収入を生み出すための他の活動に比べても優位性を持っていることを示しています。

興味深いことに、プロジェクトサイトの近くに孵化センターが設立されたことで、村の鶏の数が大幅に増加しました。この成長に対応するために鶏の飼育ユニットを拡張する必要が生じました。そしてこの度このプロジェクトのために孵卵器を購入し、さらに継続的な拡大を可能にしました。

新たに購入した孵卵器は、この取り組みに重要な役割を果たしてきた女性たちにとって、素晴らしい機会をもたらすことでしょう。3月に道路に面したところに店をオープンするのは大きな節目となります。この店は卵と鶏を直接販売する場所として機能し、コミュニティに持続可能な収入源をもたらします。

養鶏プロジェクトで目撃された進展は、鶏の数の数値的な増加以上のものです。それはコミュニティ内の前向きな変化を象徴しています。農村部の家庭の生計に目に見える影響があることは明らかであり、私たちの活動が進むにつれて、この養鶏プロジェクトは引き続き進歩の象徴となり、有意義な取り組みがいかに現実的かつ持続的な変化をもたらすことができるかを示します。

人生を変える：カベタ職業訓練センターの進歩

私たちは、若い精神を支援することに取り組み、目覚ましい成果を生み出し続けている、カベタ職業訓練センターからのエキサイティングな最新情報を共有できることを嬉しく思っています。

カベタ職業訓練センターでは、設立以来大工と裁縫のクラスから20名の生徒が卒業しました。これらの卒業生たちは、貴重な職業技術を備えた人たちからなる、成長しつつあるコミュニティを代表しています。

私たちが目指すところは、学校を卒業した若者たちに実践的な職業スキルを提供することで、かれらの家族や地域社会に貢献できるようにしてあげることです。私たちの取り組みの成果は、プログラムを無事に終了した若者たちの生活を見れば明かです。

秀明インターナショナルと秀明アメリカからの寛大なご支援に深く感謝いたします。その支援金によって、私たちは新しい裁縫道具や大工道具、そして料理教室用のガスコンロを入手しました。これらの器具の追加により、教育ツールが強化されるだけでなく、生徒の機会の範囲も広がります。

安全で快適な学習環境の重要性を認識し、さらなる対策が進められています。私たちは既存の教室を補強し、また新たに取得した諸設備を保護するための管理人ハウスも建設しています。大工作業場小屋も改装中で、規模を拡大して屋根を追加し、屋外で学生に最適な作業スペースを提供する予定です。

I 全体的な学生体験を向上させるために、私たちは寄宿施設を改善しています。職業訓練センターの寄宿舎には、トイレ、シャワールーム、屋外キッチンが増設されています。これらの機能強化は、学生の日常的なニーズに応えるだけでなく、個人の成長と発達を促進する快適な生活空間を作り出します。

こうした変革的な変化により、私たちはより多くの若者を惹きつけるだけでなく、より高い卒業率を保証する環境を作り出すことを目指しています。私たちの取り組みは施設の提供だけにとどまりません。人生を変えることができる技術を育む雰囲気確立するよう努めています。

私たちはカベタ職業訓練センターでの進歩を非常に誇りに思っており、生徒たちの生活にプラスの影響を与えていることへの祝福に、皆さんもぜひ参加してください。

いつもご支援いただきありがとうございます。

